



I 第5週の発生動向 (2025/1/27~2025/2/2)

- インフルエンザについては、五所川原保健所管内及び上十三保健所管内で**警報**が継続しています。一方、東地方+青森市保健所管内及びむつ保健所管内の警報は**解除**となりました。
- 水痘については、東地方+青森市保健所管内の**注意報**が**解除**となりました。
- 伝染性紅斑については、五所川原保健所管内を除く5保健所管内で**警報**が継続しています。
- 百日咳については、第2週以降、複数の保健所管内からの報告が続いています。

II 第5週五類定点把握対象疾患

※記載データは、速報値です。

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況 TOP ページをご覧ください。

は警報、 は注意報。「空欄」: 患者報告無し。

	東青 (東地方+ 青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (三戸地方+ 八戸市保健所)		西北 (五所川原 保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週 からの 増減	
	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点		
小児科 内科	インフルエンザ	68	5.67	50	4.17	55	4.58	106	15.14	197	21.89	25	4.17	501	8.64	-66
	新型コロナウイルス感染症	125	10.42	97	8.08	82	6.83	53	7.57	78	8.67	24	4.00	459	7.91	23
小児科	RSウイルス感染症	5	0.71	4	0.50	6	0.86							15	0.41	7
	咽頭結膜熱	1	0.14			4	0.57	2	0.40	1	0.17			8	0.22	-5
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2	0.29	12	1.50	4	0.57	9	1.80	4	0.67			31	0.84	-19
	感染性胃腸炎	18	2.57	36	4.50	57	8.14	23	4.60	25	4.17	3	0.75	162	4.38	19
	水痘	2	0.29	1	0.13	2	0.29							5	0.14	-9
	手足口病	3	0.43	2	0.25					6	1.00			11	0.30	2
	伝染性紅斑	33	4.71	14	1.75	36	5.14	9	1.80	24	4.00	27	6.75	143	3.86	16
	突発性発しん	3	0.43	2	0.25	6	0.86			1	0.17			12	0.32	0
	ヘルパンギーナ	1	0.14											1	0.03	1
	流行性耳下腺炎											1	0.25	1	0.03	-1
眼科	急性出血性結膜炎															0
	流行性角結膜炎															-1
高齢	感染性胃腸炎(ロタウイルス)															0
	クラミジア肺炎															0
	細菌性髄膜炎															-1
	マイコプラズマ肺炎			2	2.00			1	1.00			9	9.00	12	2.00	3
	無菌性髄膜炎															-3

# 感染症の窓

伝染性紅斑は、ヒトパルボウイルスB19による感染症です。主な症状として、両頬に境界が明瞭な赤い発しんがあらわれ、続いて、手・足に網目状の発しんがあらわれます。また、発熱や関節痛、喉の痛みといった風邪のような症状があらわれることもあります。通常は悪化することはほとんどありませんが、妊娠中に感染すると、胎児に異常が生じたり、流産することがあります。

伝染性紅斑の県全体の定点当たり報告数の推移は図のとおりです。例年は第33週頃(8月中旬)までにはピークを迎え、以降は比較的落ち着いた状況になる年が多くみられましたが、2024年は第46週以降に急激に増加しました。年間の定点当たり報告数の最大値は第50週の3.03人/定点となり、この数値は本県としては過去にあまり経験したことがない数値となりました。2025年に入ってから第2週に警報レベルとなるなど、引き続き注意が必要です。

予防には、マスクの着用や手洗いなどの基本的な感染対策が有効です。特に、妊娠中あるいは妊娠の可能性のある方は、風邪のような症状のある方との接触をできる限り避けることが重要です。

○詳しい情報はこちらをご覧ください。☞ [伝染性紅斑とは\(国立感染症研究所 HP\)](#)

## 伝染性紅斑

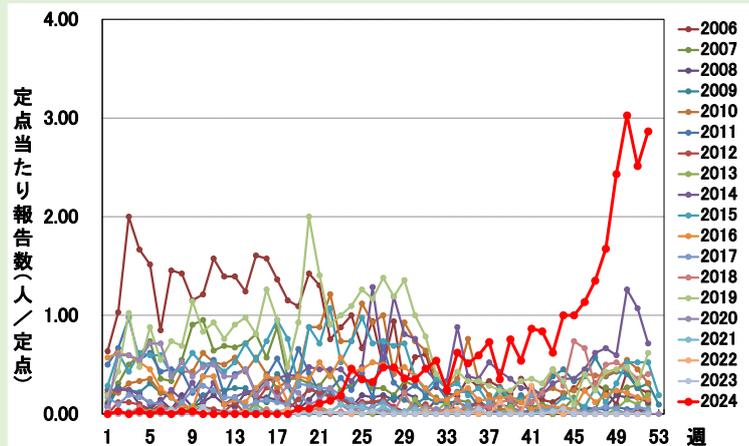


図: 県全体の定点当たり報告数の推移



### Ⅲ 全数把握対象疾患

- ・結核(二類感染症)：東地方1人、五所川原1人、むつ1人 (2025年計：9人)
- ・レジオネラ症(四類感染症)：弘前1人 (2025年計：1人)
- ・梅毒(五類感染症)：青森市1人 (2025年計：2人)
- ・百日咳(五類感染症)：青森市3人、むつ1人 (2025年計：20人)

### Ⅳ 病原体検出情報 ※ ( ) 内は、検査材料及び検体採取日

熱性発作の疑い、インフルエンザ疑い患者(咽頭ぬぐい液(鼻汁)、12/26)

…エコーウイルス11型：八戸市1人

### Ⅴ 県内インフルエンザ情報(2024年第50週～2025年第5週)

- ・第5週の患者報告数は501人であり、このうち迅速診断キットによる型別が報告されているのは479人【A型：475人、B型：4人】でした。

保健所名	2024年			2025年				
	50	51	52	1	2	3	4	5
東地方+青森市	107	343	636	347	298	148	120	68
弘前	90	138	171	151	153	105	73	50
三戸地方+八戸市	104	179	505	444	303	160	78	55
五所川原	10	33	118	182	152	103	117	106
上十三	114	183	463	346	283	138	119	197
むつ	17	37	85	251	152	75	60	25
合計	442	913	1978	1721	1341	729	567	501

#### A型(迅速診断キットによる型別)(人)

保健所名	2024年			2025年				
	50	51	52	1	2	3	4	5
東地方+青森市	105	329	606	345	277	135	118	65
弘前	90	138	171	151	153	104	69	49
三戸地方+八戸市	103	178	494	421	298	157	78	55
五所川原	10	32	114	181	152	102	116	103
上十三	101	166	429	339	264	129	114	181
むつ	15	29	76	222	133	73	52	22
合計	424	872	1890	1659	1277	700	547	475

#### B型(迅速診断キットによる型別)(人)

保健所名	2024年			2025年				
	50	51	52	1	2	3	4	5
東地方+青森市		2		1				
弘前						1	4	1
三戸地方+八戸市		1						
五所川原		1	4	1	1	1	1	3
上十三		1		1	1	1	1	
むつ					3			
合計		5	4	3	4	3	6	4

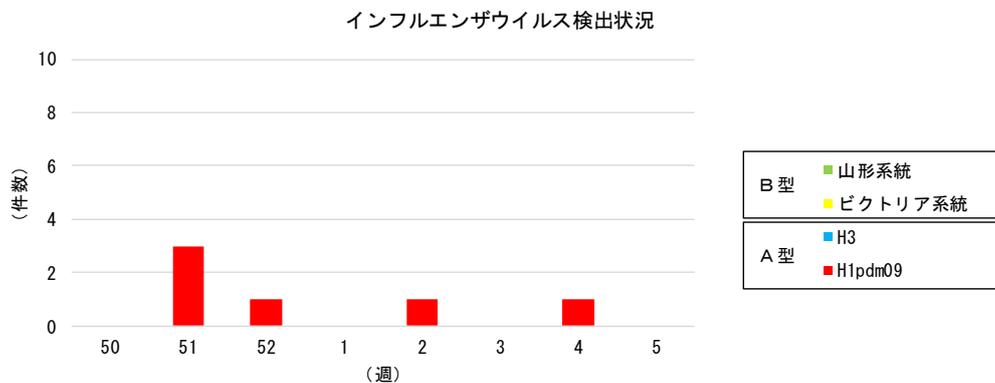
#### 年齢区分別(人)

年齢区分	2024年			2025年				
	50	51	52	1	2	3	4	5
～5ヶ月	3	2	8	9	4	2	2	1
～11ヶ月	3	13	15	25	15	9	3	7
1歳	4	24	66	63	55	32	20	17
2歳	8	24	80	45	57	28	27	9
3歳	12	17	78	36	49	25	19	17
4歳	14	27	89	37	45	27	20	19
5歳	20	36	76	39	44	36	36	24
6歳	23	67	87	42	50	35	29	25
7歳	29	46	102	36	35	25	44	41
8歳	25	53	106	24	30	31	36	37
9歳	30	55	76	26	38	24	24	29
10～14歳	119	203	249	95	95	72	98	89
15～19歳	22	70	143	63	43	31	27	31
20～29歳	10	19	90	228	76	55	15	11
30～39歳	29	46	124	173	108	47	36	46
40～49歳	21	57	200	197	143	57	40	30
50～59歳	25	61	159	220	134	54	35	25
60～69歳	12	31	89	140	110	52	25	18
70～79歳	14	28	74	104	98	35	19	11
80歳以上	19	34	67	119	112	52	12	14
合計	442	913	1978	1721	1341	729	567	501

## VI 県内インフルエンザウイルス検出情報（県が指定した医療機関（指定提出機関）の提出検体の検出数）

インフルエンザウイルス		2024年			2025年					直近5週間 合計	2024/2025 シーズン 合計
		50週	51週	52週	1週	2週	3週	4週	5週		
提出検体数		0	3	3	0	3	0	1	1	5	11
A型	H1pdm09		3	1		1		1		2	6
	H3									0	0
B型	ビクトリア系統									0	0
	山形系統									0	0
合計		0	3	1	0	1	0	1	0	2	6

注) 2024/2025シーズンは2024年第36週（9/2～9/8）～2025年第35週（8/25～8/31）



## VII 保健所管内別全数把握対象疾患発生状況（2025年第2週～2025年第5週）

週	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
2	百日咳1人	侵襲性インフルエンザ菌感染症1人 梅毒1人	百日咳1人		つつが虫病1人 侵襲性肺炎球菌感染症1人 百日咳3人	百日咳1人
3	百日咳1人	百日咳2人	百日咳1人		百日咳1人	百日咳1人
4	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症1人 百日咳1人					百日咳3人
5	梅毒1人 百日咳3人	レジオネラ症1人				百日咳1人

第4週にむつ保健所管内で百日咳1件の届出がありましたので、追加しました。

## VIII 結核(二類感染症)（2025年第2週～2025年第5週） (人)

週	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
2		1				
3	1					
4		1	1			
5	1			1		1

第4週に弘前保健所管内で1件の届出がありましたので、追加しました。

**Ⅷ 全数把握対象疾患発生状況（全国-青森県）**（注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

**全国**（2025年第1週～第4週までの累計）

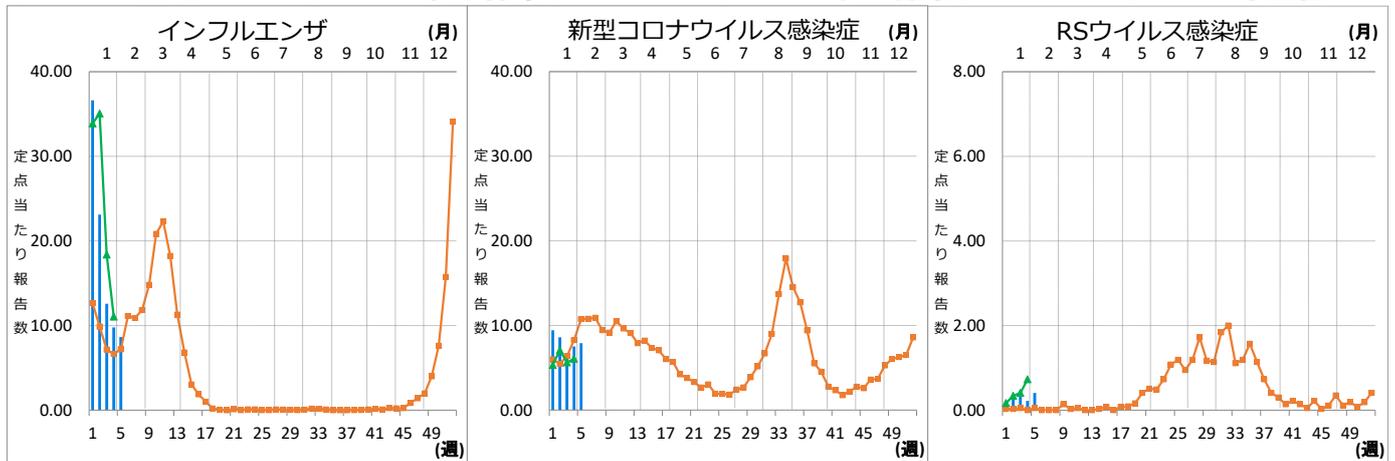
分類	二類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類	四類	四類
疾病名	結核	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノкокクス症	回帰熱	コクシジオイデス症	チクンゲニア熱
累積報告数	668	1	116	3	21	7	3	1	1	1
分類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	つつが虫病	デング熱	マラリア	レジオネラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	急性弛緩性麻痺	急性脳炎	クリプトスポリジウム症
累積報告数	20	12	2	127	18	12	117	1	95	3
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘(入院例)	梅毒	播種性クリプトコックス症
累積報告数	9	154	45	3	96	13	559	41	755	14
分類	五類	五類	五類	五類	五類					
疾病名	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳	麻しん	薬剤耐性アシネトバクター感染症					
累積報告数	6	2	574	1	1					

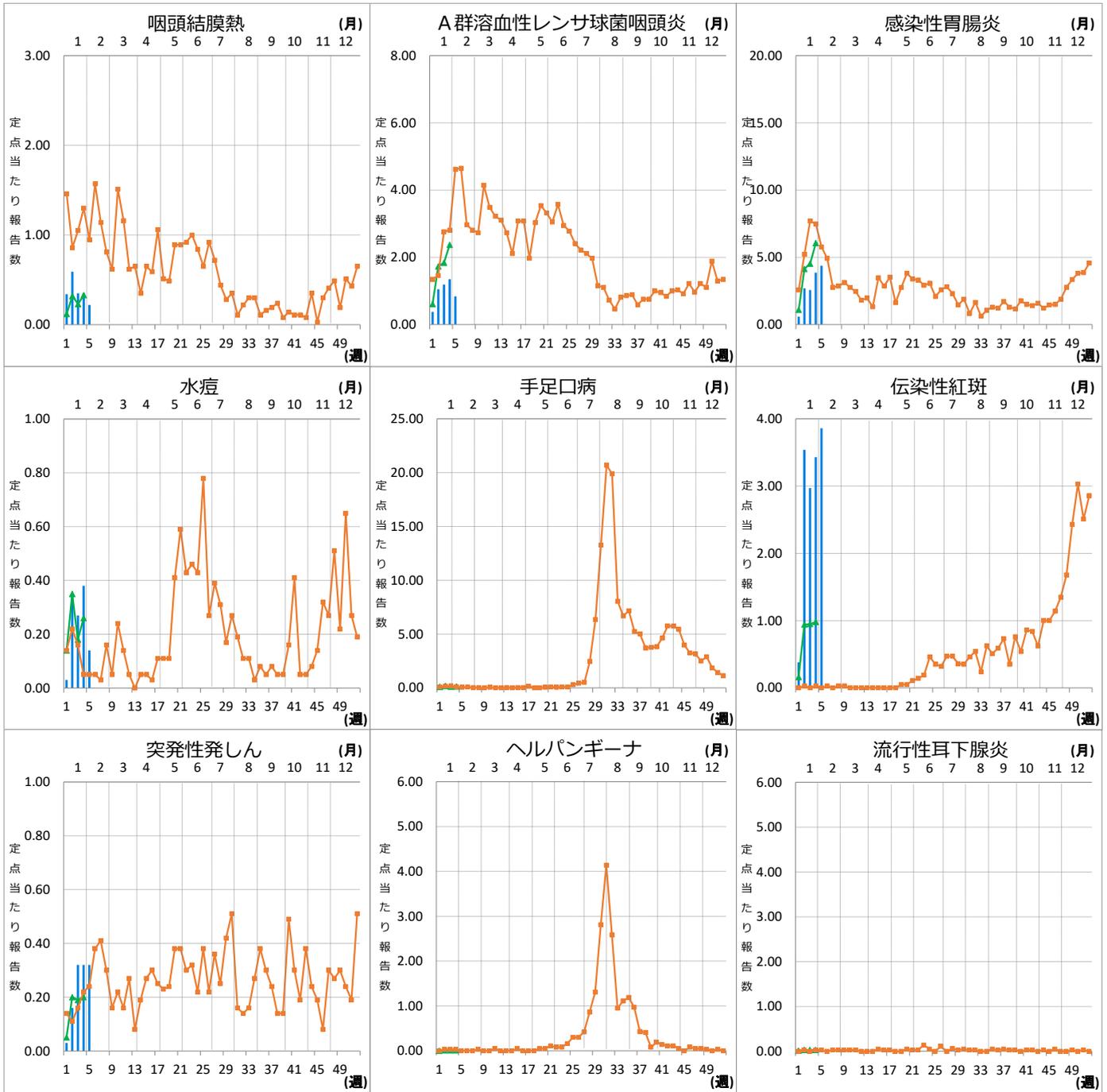
**青森県**（2025年第1週～第5週までの累計）

分類	二類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	結核	つつが虫病	レジオネラ症	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	梅毒	百日咳
累積報告数	9	1	1	1	1	1	1	2	20

**Ⅹ インフルエンザ・小児科定点把握対象疾患週別推移**（2025年第5週、ただし全国は前週）

**グラフの説明** ■は2025年青森県、■は2024年青森県、▲は2025年全国





**XI 眼科定点把握対象疾患週別推移 (2025年第5週、ただし全国は前週)**

**グラフの説明** は 2025年青森県、 は 2024年青森県、 は 2025年全国

